



特42

975



特42  
975

天の山車の中  
の大きな  
毛利輝  
えの家は  
若き若き  
とつて親は  
武士ありなるが



男子二人あり  
長男と又を  
次男と友は  
名は

次男友  
次男ハ  
北渡  
熊本の  
煉之













七助の返報今更に如何  
 と刀さうなるに  
 拘えあつく実通す  
 本薩小又を  
 下男の七助  
 家も徳い  
 由るに  
 そのに  
 ありは  
 ちじが彼ら世ののり思と  
 兄と何由ともさくまうふる



七助の返報今更に如何  
 と刀さうなるに  
 拘えあつく実通す  
 本薩小又を  
 下男の七助  
 家も徳い  
 由るに  
 そのに  
 ありは  
 ちじが彼ら世ののり思と  
 兄と何由ともさくまうふる





名を改めしと改め先代  
 宗のまゝ九妙を徳と信  
 白念借五  
 志勇つが  
 体什よ  
 流り  
 から風馬の

少阿休屋  
 うちの子  
 少阿休屋

彼娘とあはれ  
 子とあはれ  
 若くはあはれ



黙陽に生れしと  
 誓いむしと心とも  
 不動考の利差を  
 一余にいつかまぐ種  
 活宝と打破り柱をホ  
 あり由念月をて  
 花多の如くとびく  
 全路上とお砕き  
 夫よりそ情をまを  
 花とつとほしあはれ  
 見勝あまきういひ  
 受け入りあるは半ふ

たまごりや五人の大  
 男を人の女とくらぎ  
 ありけあはれ  
 くれんせんときる





つぎとい

つぎとい  
 なるに  
 の里小作  
 家探者  
 始末  
 ありと云ひ

彼女

素内

家探

山 宿 玉 どの とひ の ま  
 不 山 宿 玉 どの とひ の ま  
 不 山 宿 玉 どの とひ の ま



送る

ける放

家探

大

と

と

と

と

と

と

中  
 教  
 の人  
 変

風  
 白

彼

か



ついでに谷小

二十尋あり

と云ゆるは小ま火炎

と云ゆるは小ま火炎

農夫も目くけりて死にけり

百姓も肝とひびきあり

あつてくちくちあり

きこゆこれと云る小ま火炎

傍へのお小ま火炎

侍もあらず被焼

きこゆと目

くけりて死にけり

▲殺り

さくぐみ

おのれ

種一命

とりのみ

百姓も

本か



えたりと云と云

かのSANTANONの

るのの

おのれ

SANTANON

たけ

くちくち

と云る小ま火炎

如く















木の下

おのれ

おのれ

一人の世

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ



おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ

おのれ



# 國利畫板



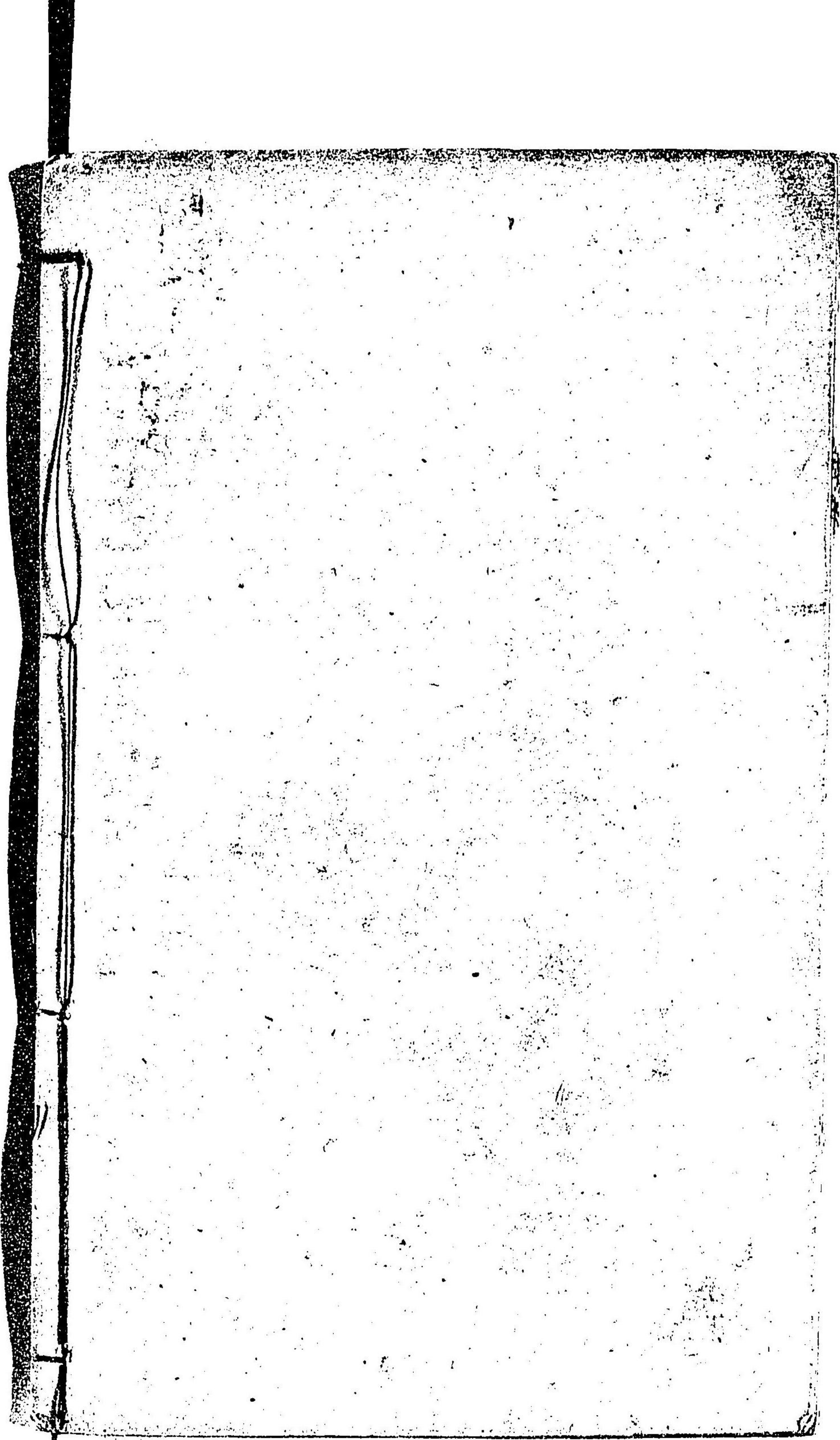
証人として須らく形以出され  
 双方の利益の上款付と令せらるる也

小余の小徳小  
 於て存み奉  
 柳と付え  
 たり今余  
 小徳と  
 新徳といひ  
 傍り

明治十七年五月九日御届  
 浅草区凡町二番地  
 編輯兼 出版人 森本順三郎

價三匁五厘









特42  
975

091424-000-7

特42-975

宮本無三四一代記 下

森本 順三郎 / 刊

M17

DBN-2334

